

## 夏休み親子お楽しみイベント「目指せ！バス博士」の結果報告

### 1. イベント概要・目的

田原市内に住む小学生以下の子どもとその保護者を対象に、バスの洗車体験やバスとの綱引きなどを通じて楽しみながらバスに慣れ親しんでもらう。未来を担う子どもや保護者に公共交通を身近に感じてもらい、公共交通機関の利用文化を根付かせるきっかけとすることで、将来の公共交通利用者の獲得につなげる。

### 2. 開催日時・場所

令和6年8月3日（土） 豊鉄バス株式会社 植田車庫

### 3. 参加人数

【定員】 30～35名程度

【応募人数】 35組107名（倍率約3.0倍）

【参加人数】 10組31名（当日1組欠席）



（バスの洗車機体験）



（整備工場の見学）



（バスとの綱引き対決）

### 4. イベントの反響について

参加者アンケート結果では、8割以上の方が「とても楽しかった」と回答。特にバスとの綱引き対決が高評価であった。

「路線バス（伊良湖本線・支線）をどの程度利用するか」との質問には、ほとんどが「ほとんど利用しない」という回答であった一方、「バスに関する関心は高まったか」との質問は6割以上が「大いに高まった」という回答。普段バスを利用しない方々にバスに慣れ親しんでもらう場とするという目的は達成されたといえる。

### 5. 今後の課題

昨年に引き続きの開催となったが、昨年と同様100人を超える方からの応募があった。より多くの方に参加してもらうため、複数回に分けての開催等も検討する必要があると感じた。参加者へのノベルティについて田原市と豊鉄バスで重複があったため、次年度以降は事前の調整を入念に行いたい。

バスに慣れ親しんでもらい、多くの人が公共交通に興味を示してもらえるよう、今後も継続していきたい。

## 夏休み親子お楽しみイベント「目指せ！渥美線博士」の結果報告

### 1. イベント概要・目的

田原市内に住む小学生以下の子どもとその保護者を対象に、車両内での体験や車両区の見学などを通じて楽しみながら渥美線に慣れ親しんでもらう。未来を担う子どもや保護者に公共交通を身近に感じてもらい、公共交通機関の利用文化を根付かせるきっかけとすることで、将来の公共交通利用者の獲得につなげる。

### 2. 開催日時・場所

令和6年8月24日（土） 豊橋鉄道渥美線 高師車庫

### 3. 参加人数

【定員】40名程度

【応募人数】78組233名（倍率約5.5倍）

【参加人数】14組42名（当日1組欠席）



（車内体験）



（車両の洗車体験）



（車両区の見学）

### 4. イベントの反響について

参加者アンケート結果では、7割以上の方が「とても楽しかった」と回答。特に渥美線との制服着用記念撮影が高評価であった。

「渥美線をどの程度利用するか」との質問には、「月1回程度」または「年に数回程度」という回答が多く、「渥美線に関する関心は高まったか」という質問には6割以上が「大いに高まった」と回答。普段渥美線を利用しない方々に対して渥美線に慣れ親しんでもらう場とするという目的は達成されたといえる。

### 5. 今後の課題

昨年に引き続きの開催となり申込締め切りを例年より早めたが、昨年と同様200人を超える方からの応募があった。より多くの方に参加してもらうため、複数回に分けての開催等も検討する必要があると感じた。高師駅から車庫までの道中の安全確保やイベントのタイムスケジュールについては検討の余地がある。渥美線に慣れ親しんでもらい、多くの人が公共交通に興味を示してもらえるよう、今後も継続していきたい。

## 公共交通に関する利用促進の取組について

公共交通を身近に感じてもらうことで将来の公共交通利用者の獲得につなげるため、田原市内で開催されるイベントへの出展や、事業者や公共施設等と連携して公共交通の利用促進に関するPRを行った。

### 1. サンテパークたはらと連携した利用促進 ※ぐるりんバス

期間①:3月16日(土)～4月7日(日)(チューリップフェア期間中) 36枚配布29個交換

期間②:4月27日(土)～5月6日(月・祝)(農業祭期間中)39枚配布19個交換

期間③:7月13日(土)～9月1日(日)(サマーフェア期間中)69枚配布42個交換

期間④:10月13日(日)～11月30日(土)(サンテパーク収穫祭期間中)27枚配布18個交換

【内 容】 期間中、田原市ぐるりんバスサンテパーク線に乗車し、サンテパークで下車された方にサンテパークたはらでぐるりんバスオリジナル缶バッジ・マグネットを配布。

【結 果】 乗車証明書171枚を配布、グッズ108個の交換があった。今年で3年目の実施ということもあり、常連ののお客さんを中心に多くの方にバッジを交換していただいた。今後も目的地となる施設と連携した利用促進事業を継続的に実施し、子どもが公共交通を利用する機会を増やし、将来的な利用者増を目指す取組を続けていく必要がある。



オリジナル缶バッジ・マグネット

### 2. イベント出展による利用促進

#### (1)田原市 SDGs フェスタ2024

【開催日時】 令和6年7月28日(日)午前10時～午後2時

【会 場】 田原市文化会館

【出展内容】 公共交通利用促進ブースとして出展し、パネル展示によるPR、オリジナルペーパークラフトの配布・作成体験やオリジナル缶バッジ作成体験等を実施した。

【来場者数】 約200人(ブース来場者数)



当日の様子

## (2) 田原市民まつり(はたらくクルマ、集まれ！！)

【開催日時】 令和6年10月27日(日) 午前10時～午後3時

【会 場】 田原文化会館 第一駐車場

【出展内容】 はたらくクルマを一同に集め、車両との記念撮影やお気に入りの車の投票、パネル展示によるPRを行った。また、豊橋鉄道㈱、豊鉄バス㈱と連携して利用促進を実施。公共交通機関(渥美線、伊良湖本線・支線、ぐるりんバス)を利用して来場した子どもへオリジナル缶バッジプレゼントを行ったほか、渥美線運転台の模型やバス車内にて制服着用での記念撮影、ペーパークラフト作成体験等を行った。

【展示車両】 白バイ  
パトカー  
消防車  
ぐるりんバス(花号)  
豊鉄バス車両  
トヨタMIRAI  
パッカー車

【来場者数】 約500人(ブース来場者数)



当日の様子



## 3. 広報たはら「公共交通特集」の掲載

【内 容】 田原市が毎月発行し、全戸配布している広報紙、広報たはら 10月号にて「みんなで乗ろう！公共交通特集」を掲載。バス・渥美線の運転士へのインタビューや、公共交通を活用したモデルコースの紹介、公共交通の現状等について市民へ広く周知を行った。



## 田原おでかけきっぷの販売実績

## ○内容

渥美線1日乗車券＋田原市博物館観覧券（限定御城印付）  
企画展 川瀬巴水-荒井寿一コレクション

## ○発売期間

令和6年10月5日（土）～11月24日（日） ※企画展開催期間

## ○発売金額

大人 1,660円 小人 840円

## ○発売形式

紙券、モバイルチケット（CentXアプリ）

## ○発売実績

|    | 窓口（紙券） |    | モバイル（CentX） |    |    |
|----|--------|----|-------------|----|----|
|    | 大人     | 小人 | 大人          | 小人 | 合計 |
| 本年 | 72     | 0  | 17          | 9  | 98 |
| 昨年 | 74     | 4  | 9           | 0  | 87 |

## ○広報等

渥美線各駅に本企画展ときっぷのチラシを配置するほか、HPとインスタアカウントにて企画展について投稿。  
また、渥美半島観光ビューローのお知らせも活用し企画展の周知向上を図った。



## ■総評

前年に続き、紙券とモバイルチケットを併売した。従来の窓口発売の紙券の割合が高いものの、モバイル扱いが27枚（昨年9枚）となり、モバイルチケットの仕組みが浸透してきたように見える。総数では昨年よりやや多い取扱いとなったが、ほとんどが後期開催時期の取扱いであった。企画展会期全体での利用を高めるため、開始前からの広告宣伝が必要。